

# 希望の鐘の音

2024・6月号

## 病院長あいさつ

医療局の赤字や働き方改革などの問題を抱えながらも新年度を迎えました。

コロナ禍も関連し急激な少子化の進行、出生率の低下があり、高齢化率は上昇しています。数年もすればその高齢者も減少します。

人口戦略会議によると岩手県の沿岸の市町村すべてが2050年までに人口が50%以上減少する消滅可能性自治体になります。

今後は医療のみならず自治体サービス、教育なども集約されていくのでしょうか。



病院長 石川 徹

しかしながら医療を必要とされる方はいつの時代にもおります。

この中で当院は機能分担、集約化のための職員数も減りましたが経営努力をしながらも継続的に医療を提供し地域医療に貢献していきたいと思っております。

病院機能の役割分担により、当院では診療科の不足と十分な急性期医療の対応は困難ですが、近隣の県立病院と連携し診療をしています。

平成30年より地域包括ケア病床を導入しました。急性期の治療が終わった方を転院で受け入れ、その間に介護サービスの調整やリハビリを行うことが出来るようになりました。

患者さんへ退院後の生活の備え、支援を提供する取り組みを行っているところです。

また自宅で介護を受けながら生活されている方に一時的に入院していただくことも可能で、高齢の方を自宅で介護している家族に少しでも力になればと考えております。

かかりつけの先生や担当されているケアマネージャーの方などを通じてどうぞご相談ください。ご意見やご要望がございましたらどうぞお気軽にお知らせください。

基本理念「患者さんのために、地域住民のために、良質な医療の提供と地域医療の活性化を目指します。」のとおり地域の皆様に利用していただけるように今後も取り組みを進めていきたいと考えております。どうぞ変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

# ふれあい看護体験

看護についての理解を深めていただくために毎年「ふれあい看護体験」を開催しています。今年度は5月8日・10日の2日間、高校2年生と3年生の3名が参加しました。患者さんへの感染対策のためご家族への面会を制限している現状にあり、看護師体験としました。

体験内容は基本的な手洗いの方法、血圧測定、ベッドメイキング、ストレッチャー移送などを行いました。また、院内で働く多職種から仕事内容についてお話していただきました。看護師との意見交換会では具体的な進路に関する質問も聞かれました。



## 体験風景



## 体験談から

- 直接話を聞くことでやりがいや大変なことを知ることが出来て良かった。
- 病院では多くの職業の人が関わっているんだなと思った。多くの職業の方の話を聞くことが出来て視野が広まった。
- 実際にいろいろな部屋を回ってみて臨場感を味わうことが出来た。

## 担当者から一言

今年度も実際に患者さんと触れ合うことは出来ませんでした。院内多職種のスタッフと関わり進路選択の参考になったようでした。担当スタッフは新人の頃を振り返る機会になりました。数年後、一緒に働けることを楽しみにしています。

# 病棟アクティビティの紹介

当院では、入院している患者さんが看護師の企画する軽い体操や風船バレー、紙花作を行い、脳や心身機能の維持・向上を目指すアクティビティケアを理学療法士と共に行っております。入院時に御家族からアンケートを記入していただき自宅での生活状況や患者さんの趣味など確認しアクティビティケアに活用しています。



軽い体操を行っています。



## パタカラ体操実施中

誤嚥の防止になります。

※パタカラ体操とは誤嚥を防ぐための訓練の一つです。

「パ」「タ」「カ」「ラ」の4文字を発音することで口・舌の筋肉を鍛え食べる・飲み込む機能の向上を目的としています。

日々のケアの中で、離床を図るために患者さんの体調に合わせて個別にもアクティビティケアを行っています。

# ＜岩手県立大槌病院＞ レスパイト入院のご案内

## 当院では在宅で介護されている方を支援する レスパイト入院(介護支援短期入院)を行っています

レスパイトとは「一時休止」「休息」「息抜き」という意味です

在宅で介護を受けている方が入院することにより、介護者の日々の負担を軽減するためのものです。

入院は「地域包括ケア病床」となります。

### 【入院期間】

2日～2週間程度(医療保険適応)になります。

### 【利用目的】

- ① 介護者の負担軽減、一時休息のため
- ② 介護者の用事(急な病気・入院・出産・旅行・冠婚葬祭 等)
- ③ ショートステイを利用されている方で、自宅での介護が困難な方の一時入院

### 【レスパイト入院利用にあたり】

- ① 病院や病棟の状況等により、部屋(個室)や期間などご希望に添えないことがあります。
- ② 入院の可否については、当院で判断させていただき、後日ご連絡いたします。
- ③ 入院中の状態変化により、主治医が要治療と判断した場合、一般病床への転室や専門医のいる病院へ転院する場合があります。
- ④ 他の入院患者さんの迷惑となるような行為がある場合は、入院をお断りすることがありますのでご了承ください。



### ＜申し込み・ご相談など＞

地域医療福祉連携室までお気軽に  
お問い合わせください。

入退院支援担当：佐々木

TEL 0193-42-2121 (代表)

受付：9：00～16：00 (平日のみ)

## 岩手県立大槌病院

岩手県上閉伊郡大槌町  
小槌第23地割字寺野1番地1

TEL 0193-42-2121

FAX 0193-42-3148

番号 第15号  
発行日 令和6年6月24日  
発行 岩手県立大槌病院  
地域医療福祉連携室

# 外来の御案内

診療科	担当医・診療曜日
内科	岩田 千尋 常勤 月～金
	黒田 継久 常勤 月～金
	佐々木 健治 常勤 月、火、木、金
	岡田 洋平 常勤 月、火、水、木
	中屋 流石 診療応援 金
外科	石川 徹 常勤 月、火、木、金
	坂下 伸夫 診療応援 水
整形外科	室岡 玄洋 非常勤 隔週月曜(午前)
	沼田 徳生 非常勤 月1回月曜(午後)
	釜石病院医師 診療応援 月1回月曜(午後)
	※毎週月曜日に各医師が交代で診療
眼科	岩手医大医師 診療応援 毎週月・木曜(午後)

都合により変更となる場合がありますので御了承ください。月間診療予定表を病院のホームページに掲載しておりますのでそちらも御確認ください。



# 令和6年度健康教室(糖尿病教室)年間予定表

- ・開催日：第2木曜日※時間8時45分～9時15分
- ・場所：眼科外来前

日程		講師	テーマ
第1回	6/13(木)	黒田医師	「熱中症予防」 「1日を元気に!健康朝食術」
		管理栄養士	
第2回	7/11(木)	看護師	「食中毒」
第3回	8/8(木)	黒田医師	未定
第4回	9/12(木)	黒田医師	未定
		検査科技師	
第5回	10/10(木)	黒田医師	未定
第6回	11/14(木)	黒田医師	未定
		看護師	
第7回	12/12(木)	黒田医師	未定
		理学療法士	
第8回	1/9(木)	黒田医師	未定
第9回	2/13(木)	黒田医師	未定
		管理栄養士	
第10回	3/13(木)	黒田医師	未定
		看護師	

参加費は無料です。  
お気軽に御参加ください。